

教団新報

定 価 1部144円(本体133円+共206円)
予約購読料 1年分 千共 5,150円
紙代のみ 3,600円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
FAX03(3207)3918
URL http://uccj.org
発行人 長 崎 哲 夫
編集主筆 渡 邊 義 彦
印刷所 株式会社きかんし



会場となった富士見町教会

教団は伝道をどう進めて行くか

宣教方策会議開催される

3月7日、8日、富士見町教会を会場に、宣教委員会主催・宣教方策会議が開催された。主題は「日本基督教団は伝道をどう進めて行くか」。前回の開催予定年(14年)は、東日本震災国際会議に合流したため4年ぶり、17回目になる。教区、関係神学校、教団各委員会、宣教研究所、出版局、年金局、部落解放センター、自主活動団体、日本キリスト教社会事業同盟、宣教協力学校協議会それぞれの代表者、および教団四役、自主参加者、計83名が出席した。発題、パネルディスカッション、講演、分団、全体協議を行った。

開会礼拝では、一ヨハネ1・1・4をテキストとして石橋秀雄議長が御言葉を欠いた。「伝道が教団にとって議論されることを感謝する。伝道理解の違いが一致を崩すゆえ信仰の一致による伝道協

力に訴えてきた。教団信仰告白の礼拝と愛の業は一体の関係にある。しかし順序が重要。愛の業が第一の業となるなら教会が疲弊し崩れてゆくのではない。愛の業として社会活動は正しいことだが、愛の業が第一となるなら主の御体なる教会を建てることは後退、教会にしか与えられていない

発題

それぞれの立場からの発言

命と力を失い衰退する。ヨハネの手紙にて命の言葉が示される。主イエスはどなたであるかを告白することで教会は建ち、もし倒れもする。教会は命の言葉を聞き、命に繋がる喜びの満たされるところ。命の言葉は主イエス・キリストである。教会に託された第一の使命は、共通の信仰が中心にある交わりを持つことである。御父と御子の交わりと、洗礼と聖餐により主と一体となる信徒の群れが教会である。人の言葉による感動は虚しく、主と一体になる喜びはあり得ない。教会は御言葉を語る。

ある交わりを持つことである。御父と御子の交わりと、洗礼と聖餐により主と一体となる信徒の群れが教会である。人の言葉による感動は虚しく、主と一体になる喜びはあり得ない。教会は御言葉を語る。

ウロのエフソ伝道が心にあった。熱心に御言葉が語られ聞かれ、復活の主の命をいただく。『伝道に燃える教団』となつて日本社会に主の言葉が広がり力を増したと言えるよう、疲れ苦しむ人たちが喜びに溢れる者となるため、わたしたちとの交わりを持つてくださいます。伝道し、福音を全力で語る教会となることが求められている。

主権者挨拶として米倉美佐男宣教委員長は、「主題に込めたのは、伝道を進めることで一致したいとの思いと、一方、現在、一致はないという意識である。伝道について議論するより、具体的にどうするかを考えたい。いろいろな立場のパネラーに

依頼し、日本伝道開始のときから抱えてきた問題を今どのようにしたらよいのか、それぞれに考え方を出し合い、やっていくことを見出すことが願いである。もはや日本伝道は教団だけではなく、諸教派と協力しなくてはならない。なぜ日本でキリスト教が広がらないのかも考えなくてはならない」(新報編集部報)

お知らせ
「教団新報」は、今号を4839・40合併号とし、4841号は、5月28日発行とします。
総幹事 長崎哲夫

講演

日本キリスト教史について問う

宣教方策会議2日目
は、筑波大学名誉教授・大濱徹也氏による講演から始められた。「日本キリスト教とは何であったか

教を指すものとしていたのか
昨今の教会が発する言説に、キリスト者として信仰の実存をかけた問いがどれだけ見られるか。世間の声明類と同じ地平のものに過ぎず、信仰のありかが読みとれない。ここに教団の濃みが見られるのではない。

信仰の大義を掲げるのではなく、小さな者に寄り添い個別的な場から問いかけた。この視点に立ち、時代を想起し読み解き、歴史を創造すべき。

日本キリスト教指導者層は、攘夷の志の中でキリスト教を受け入れており、排外、愛国主義の傾向が強く、村落の共同体にとっぷりつかっている民衆以上に、国家の忠実な僕だったと考えられる。

もともとらしい言説を飛び交わせながらなされる空中戦ではなく、他者の信仰に対する共鳴を持ちつつ、大地に這いつくばって生きる教会員の叫びに寄り添う「私」の言葉が教会が語ることが必要。



講演者・大濱徹也氏

主イエス・キリストは読み解く作法とは
主イエス・キリストは

過度な神学的課題意識、ある種の政治神学に寄り添う現在の場から、過去を断罪して事足れると考えた。そこには共産党が説く前衛神話と同じ

天皇制とは何なのか等の歴史検証をせず、また、殉教者がなぜ国家と対峙

したのか、そこにある信仰とは何だったのかを問わずに、単なる殉教者の英雄談のみで対国家が語られるような状況がある。

(小林信人報)

宣 教 方 策 会 議

パネルディス
カッション
全体協議会

発題・講演を巡り活発に議論



発題者、左より、北、柴田、山口、ナグネ各氏

1日目、パネルディスカッションでは、ナグネ宣教師が、「伝道の進展」について、「神の国が広がって行くイメージ」と述べたことから議論が始まった。信徒の参加者、木保努氏から、「伝道が、牧師中心になり、理解できる言葉で神の国が語られていないのでは」との意見があった他、津村正敏氏が、「信徒の役割」について問うた。パネラーから、神の国は蹟きと共に、神の働きの中で受け止められること、信徒会の発

具志堅篤牧師が、基地問題に対し、怒りを原動力に対応することは「祈りによってしか解決できない沖繩の深い問題を見えなくする」と述べ、キリスト者として健全に社会問題に向かい合う姿勢について問題提起し、パネラーが、意見を述べた。小林克哉牧師は、共通項と共に、違いを明らかにして行くことの重要性を述べ、救済論の違いについての議論があった。違いへの対応について、「立ち止まり、すり合わせるべき」、「違いの克服ではなく、神の栄光が顕されることに集中すべき」等の意見があった。

2日目、全体協議では、分団報告の後、特に、大瀧徹也氏講演が指摘した天皇制問題の質疑応答に時間が割かれた。大瀧氏は、キリスト者が天皇にシンパシーを感じて来た事実を脇に置き、観念的に批判することの意味のなさを指摘。「天皇制を、政治システムの問題として批判するのではなく、自分より偉い権威に結びつくことによってしか自分を位置づけられない人間の在り様の問題とし、自らのこととして受け止めるべき」と述べた。原裕牧師は、東北において、震災が愛の業に駆り立て、垣根が取り払われたことを述べ、国際会議の宣言に立つ大切さを述べた。

4回目宣教委員会は、宣教方策会議が行われた後、3月8～9日にかけて、富士見町教会を会場に開かれた。宣教委員会のもとにある常設専門委員会、自主活動団体、障がい」を考える小委員会の報告などが、これらを受け、宣教方策会議の振り返りを行った。内容は宣教方策会議の報告記事、および後に配布される報告書参照。「日本基督教団は伝道をどう進めて行くか」という主題のもと、4名の発題者、1名の講演者を

宣 教 委 員 会

宣 教 方 策 会 議 の 反 省 と 評 価

与えられたが、バランスの取れた人選、またそれぞれの話を聞くことができた。今後の日本基督教団で伝道に思いを馳せるとき、ふまえておくべき内容となったと言える。「具体的宣教方策が形作られるには至らなかったが、これをどう受け止めて行くかが課題である」などの意見が出た。その他、不参加の教区や神学校があったのは残念であったことも委員会として共有した。「牧会者とその家族のための相談室」設置について、牧師のメンタルケアについての協力ができないだろうかとの提案があった。また日本基督教団が宣教協約を結んでいるRCA（アメリカ改革派教会）より、牧師のメンタルケアについての協力ができないだろうかとの提案があった。情報が錯綜し現場が混乱する中、教団として正しい情報を発信する役割を担っていきたいと考えている。

(清藤 淳郎)

伝 道 委 員 会

開 拓 伝 道 援 助 金 申 請 を 承 認

第4回委員会が2月22～24日に、農村伝道に関する協議会と並行して行われた。協議会は、全国からの参加者の移動を考慮して3日間の日程にし、また真冬の北海道であり、開催まで心配された点があった。しかし、現地の参加者たちが独自に実行委員会を立ち上げ、多大な協力を得て、天候にも恵まれて、協議会を無事に持つことができた。

また、常議員会報告、東日本大震災救援対策本部報告を受けた。伝道推進室委員会報告、宣教委員会報告、「こころの友」

また、2016年度開拓伝道援助金に申請のあった6件（奥羽・浪岡伝道所、関東・神の愛キリスト伝道所、東京・富貴島教会、兵庫・姫路あけぼの教会、西中国・小郡教会、四国・香川直島伝道所）を審議し、すべて承認した。それぞれの教会・伝道所に問安を行うための担当者を決めた。問安者は現地に赴き、祈りをささげること、単に財務上の応援だけでなく、教団としての伝道協力を願いたい。

第39総会期教区伝道委員長会議について準備を進めた。宣教委員会の宣

指教方策会議との関連や、伝道推進室の動きなども考慮して、企画を立てていく。また、全国教誨師連盟が60周年を迎えるので、追加として10万円の献金を決定した。

(飯田敏勝報)

北 海 道 に て 農 村 伝 道 に 関 す る 協 議 会

2月22～24日に、第10回農村伝道に関する協議会が、北海道三愛畜産センターにて行われた。教区推薦の12名、教団伝道委員、その他、利別教会をはじめ現地から大勢が集まり、全体で40余名の参加者があった。

2月22～24日に、第10回農村伝道に関する協議会が、北海道三愛畜産センターにて行われた。教区推薦の12名、教団伝道委員、その他、利別教会をはじめ現地から大勢が集まり、全体で40余名の参加者があった。

河村正人氏は発題「瀬棚フォルケホイスコーレの歩みとこれからの展開」で、この地での教育活動、更に三愛運動と新規就農について語った。生田正実氏は講演「農村伝道に導かれて」で、農業とキリスト教とに関わり合った講師の半生が、家族を

はじめ多くの方々と歩みであったと語った。夕食後にフィールドワークで、酪農の現場とせたなの町の歴史に触れる時をもった。無教会や聖公会を含め、キリスト教がこの地に深く関わっていることが、現地の実行委員長である西川求氏によって案内された。夕食後に交わりの時をもち、司会者がいきなり発言者を

指名するという仕方、大半の参加者が正直な思いを述べる機会となった。夕食時には混声で、交わりの時には訓練を重ねた男声合唱が披露され、信仰が反映された賛美を皆で感ずることができた。

3日目はホテルにて、全体協議。発題や講演に加え、既に昨夜から始められた協議が、尚一層深

伝道委員会の議事として、業務報告及び会計報告を承認した。

また、常議員会報告、東日本大震災救援対策本部報告を受けた。伝道推進室委員会報告、宣教委員会報告、「こころの友」

また、2016年度開拓伝道援助金に申請のあった6件（奥羽・浪岡伝道所、関東・神の愛キリスト伝道所、東京・富貴島教会、兵庫・姫路あけぼの教会、西中国・小郡教会、四国・香川直島伝道所）を審議し、すべて承認した。それぞれの教会・伝道所に問安を行うための担当者を決めた。問安者は現地に赴き、祈りをささげること、単に財務上の応援だけでなく、教団としての伝道協力を願いたい。

第39総会期教区伝道委員長会議について準備を進めた。宣教委員会の宣

指教方策会議との関連や、伝道推進室の動きなども考慮して、企画を立てていく。また、全国教誨師連盟が60周年を迎えるので、追加として10万円の献金を決定した。

指教方策会議との関連や、伝道推進室の動きなども考慮して、企画を立てていく。また、全国教誨師連盟が60周年を迎えるので、追加として10万円の献金を決定した。

指教方策会議との関連や、伝道推進室の動きなども考慮して、企画を立てていく。また、全国教誨師連盟が60周年を迎えるので、追加として10万円の献金を決定した。

指教方策会議との関連や、伝道推進室の動きなども考慮して、企画を立てていく。また、全国教誨師連盟が60周年を迎えるので、追加として10万円の献金を決定した。



北海道・三愛畜産センターを会場に

事 務 局 報

正教師転入
関口 康朴 志暁
(役員打合せ会承認)
教師異動
ヴァレリオ・シルヴァ 教会 就外)小井沼眞樹子
宮田 辞代(牧村元太郎
川村 就代(鈴木重宣
成田 就(兼主)新田恭平
知立 就(主)渡辺健一
知立 就(代)岸 憲秀
知立 就(主)中村 告
知立 就(代)高橋 潤

お 詫 び ・ 訂 正

新報4838号4面「2016年教区総会日程」欄、西東京教区開始時間を15時に、お詫びして訂正いたします。

伝道推進室

北陸 3 県にて大会を開催



2月21日に伝道推進室北陸大会が開催された。伝道応援として各地の教会の主日礼拝に説教者が派遣された。説教者の派遣先の教会は以下の通り。富山新庄教会、富山鹿島町教会、福野伝道所、金沢教会、金沢長町教会、

小松教会、桜木教会、若草教会、内灘教会、恵泉教会、羽咋教会。同日午後2時半から金沢教会を会場にして北陸大会が開かれた。富山・石川・福井の北陸3県の諸教会から主にある兄弟姉妹たちが参集し礼拝堂

は補助椅子を出すほどの参加者で熱気に溢れた。開会礼拝の説教者北紀吉牧師は「収穫は多いと主が約束しておられるのだから祈り求めよう。主は祈る人を伝道に用いてくださる」と語った。

2月29日から3月1日にかけて、広島教会を会場に第52回西日本5教区合同宣教研究協議会が行われた。今回は、西中国教区の担当で、テーマが「広島戦後70年の歩み」であった。東中国教区、四国教区、九州教区の宣教研究または教師部の委員会の代表者と教団総幹事の参加があった。

礼拝後は加藤常昭教師による講演会で、主題は「創造力と想像力に満ちて出て行く伝道」。讃美歌379番「見よ、十字架の旗たかし」を取り上げ、キリストのために戦う歌を心に刻もうと語り始めた。キリスト者として戦争を体験し、金沢の教会で伝道した講師の話は具体的で説得力に富み、ユーモアがあり、会場は時折笑いに包まれた。待ち続ける教会から訪ねる教会へ、一人の魂のために祈り働きかける

西日本5教区合同宣教研究協議会

西中国教区宣教研究会委員・武田真治氏による開会礼拝に続き、本竜晋委員長より今回のテーマの発題があり、「第2次大戦下における日本基督教団の責任についての告白」の実質化に向けて西中国教区が行ってきたこととして、清鈴園をはじめとする西中国キリスト教社会事業団の成り立ち

こと、牧師中心の伝道からみんなで伝道すること、お互いを知るために名札を付けること、日曜日に教会に来ることができない人々への配慮、教員が互いに慰める言葉

道道を訪ねよう」と語りかけ、教会を伝道へと励ます情熱的な講演だった。32教会から233名が参加し、礼拝席上献金で19万1570円が献げられた。

同時刻に富山県砺波市にある出町教会で呉西伝道圏伝道集会が行われた。出町教会の前田真孝牧師の報告によると、集会は主に幼稚園親子を対象に、石橋秀雄牧師（伝道推進室室長）を迎え、出町教会、福野伝道所、福光教会から大人39名、子ども23名が参加した。

迫力ある腹話術と講演により来場した幼稚園親子に明確なメッセージが届けられた。牧師、教会が孤立することなく伝道の協力が活発になされることを願って金沢教会から帰路に着いた。

【岩田昌路報】



後列左から、秦貴詞（四国・須崎）、山本博之（東中国・玉野）、大屋正博（九州・八幡西）、會澤とき（西中国・秋鹿）、武田真治（西中国・広島）
前列左から、本竜晋（西中国・福山東）、西嶋佳弘（西中国・広島牛田）、長崎哲夫（教団総幹事）

の課題を担ってきた姿勢を明らかにした。協議会では、参加者よりの報告の時間に代わり、教区や教会が事業団の諸活動に対してどのような関わりや支援をしたきたか、また「被爆」についてどのような神学的考察がなされてきたか、などの応答と意見交換がなされた。また、各教区

の宣教研究の取り組みの紹介、教団宣教研究所からの報告の時間に代わり、現在の教団の状況について長崎哲夫教団総幹事より報告があった。終了後、参加者有志で「広島キリスト教社会館」と「広島平和祈念資料館」を見学した。

（本竜 晋報）

社会委員会

児童養護施設の実践について学ぶ

第4回社会委員会が2月29日～3月1日、金沢長町教会を会場にして開



虹釜（ごのかま）氏による講演

護施設における実践から」と題して、虹釜和昭氏（北陸学院大学教授）を講師として招き、学びの時を持った。虹釜氏は金沢市にある梅光児童園の施設長をしていた方である。

児童養護施設で暮らしている子どもたちの家族背景や、課題について、また梅光児童園の施設の特徴と課題について、パワーポイントを用いて説明した。

今総会期4回目の協約関係合同委員会が3月3日に教団会議室で行われた。

3ヶ月の間、台湾基督教長老教会（PCT）の蘇員芳宣教師が来日し、今夏からの埼玉中国語礼拝伝道所への派遣準備に当た

ったことが冒頭に報告された。PCTの教職が「中国語（北京語）」を主として語る会衆のもとに遣わさ

れることは、PCTの歴史、また、台湾の歴史、とりわけ台中関係史を語る上で大きな出来事である。まさに神のなせる業

であるが、そのことをめぐって関係者が丁寧に準備を重ねてきたことも併せて報告された。その他、青山学院女子短大と学生

【韓国】韓国3教団との協議会準備について報告と協議がなされた。これは、協約関係のある3教団からの宣教師の受入

【スイス】7月に開催される三国間協議会について、日程案の確認と協議会の性格の確認がなされた。

（岸 憲秀報）

親から得ることの出来なかった感情が職員との間で行われる。そのことの背景や支えにキリスト教が必要と語られた。講演

後には、質疑や意見が出され、話し合われた。その後開催された委員

金を合わせて50万円拠出したことが報告された。協議事項としては、クリスマス献金をもとに実

執行を繰り返さない要望書を、内閣総理、法務各大臣宛て送付したこと、

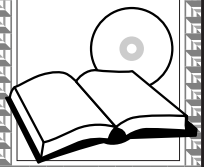
「第3回『マイノリティ問題と宣教』国際会議」に社会委員会より全国募

は、2016年6月13日～14日に教団会議室で開催を予定している。題は「3・11東日本大震災か

ら5年」とする。

「社会委員会通信」第49号発行について話し合われた。

2015年度 発売商品案内



現代聖書注解全44巻《第43回配本》

サムエル記上

W・ブルツゲマン 中村信博 訳

サムエル記を文芸学的に考察・議論。テキストが表現する現実の奥行きと深み、超越的な神の働きを読み解く。 ●A5判・346頁・6912円

▲2015年12月刊

詩編を祈る

W・ブルツゲマン 吉村和雄 訳

詩編の信仰に学び、その叫びを自らの祈りとするための懇切なほどき。教会の信仰の再生を求めて記す詩編入門。 ●四六判・184頁・2160円

▲2015年8月刊

神学は語る《第4回配本》

パウロの教会はどう理解されたか

リチャードS・アスコー 村山盛華 訳

生まれて間もない初代教会は、何に似たものと理解されたか？ その基本モデルに関する聖書学の議論を整理する。 ●A5判・178頁・2562円

▲2015年12月刊

新約聖書解釈の手引き

浅野淳博／伊東寿泰／須藤伊知郎／辻学／中野実／廣石望／前川裕／村山由美

第一線で活躍する新約聖書学者が、聖書を読む方法を初學者向けに概説し、実際に方法論の適用例を紹介する。 ●A5判・338頁・3456円

▲2016年2月刊

3・11以降の世界と聖書

言葉の回復をめぐる

福岡裕子／大宮謙／左近豊／スコット・ヘイマン 編著

3・11以降、どう聖書を読むか。聖書学者四人の論考と、震災を経験した三人のクリスト者の証言を収録。 ●A5判・210頁・1836円

▲2016年3月刊

死者の復活

神学的・科学的論考集

T・ピーターズ／R・J・ラッセル／M・ウエルカー 編

小河陽訳
終末における死者の復活について、神学、宗教学、自然科学、工学など、多彩な学問領域の研究者18名が考究。 ●A5判・442頁・6048円

▲2016年2月刊

新版 人間とは誰か

A・J・ヘッセル 中村匡克 訳

20世紀の代表的ユダヤ思想家が、神に「問題」とされ、個々人が信仰という形で応答する実存としての人間を探究。 ●四六判・224頁・2376円

▲2015年5月刊

福音の喜び

人々の中へ、人々と共に

2015年上智大学神学部夏期神学講習会講演集

片山はるひ／高山貞美 編著

「福音」をなぜ「喜び」とするのか。聖書学や神学、環境問題や現代日本が抱える問題などから立体的に探求する。 ●四六判・290頁・3024円

▲2016年3月刊

井上洋治著作選集 全5巻

山根道公 編 解説

1 日本とイエスの顔

山本芳久 解説

日本人の心情で福音を捉えるべく苦闘してきた著者の、思索の礎石にして高い評価を得た記念すべき第一作。 ●A5判・248頁・2700円

▲2015年7月刊

2 余白の旅 思索のあと

小野寺 功 解説

生きとし生けるものを生かす「余白」から吹きぬけてくる風を、聖霊と捉えるまでの思索を明らかにする。 ●A5判・240頁・2700円

▲2015年9月刊

3 キリストを運んだ男 パウロの生涯

若松英輔 解説

クリストの福音を異邦世界に伝えるために苦闘したパウロの生涯と思想を、著者自身の経験に重ねて考察。 ●A5判・244頁・2700円

▲2015年11月刊

4 わが師イエスの生涯

広谷和文 解説

福音の喜びを伝えることに生涯を賭けてきた著者が、イエスの誕生から復活までを渾身の力を尽くして描く集大成。 ●A5判・248頁・2700円

▲2015年5月刊

5 遺稿集「南無アッバ」の祈り

山根道公 解説

●A5判・248頁・2700円

あなたらしく生きる

山内英子

乳腺外科医・妻・母・信仰者として、生と死に寄り添う著者が紡ぐ生き方エッセイ。日野原重明氏との対談も収録。 ●B6判・104頁・1080円

▲2015年9月刊

中澤正七

北陸女学校と北陸伝道にさざげた生涯

楠本史郎

地方のクリスト教学校が戦前・戦中をいかに歩んだか。国家主義の時代、その本質の堅持に努めた教育者の生涯。 ●B6判・152頁・1296円

▲2015年8月刊

一笑懸命

山北宣久

楽しく気軽に読めて、日々の生活の中にある福音への気づきを与えてくれる、クリスト教おもしろエッセイ集。 ●四六判・136頁・1296円

▲2015年9月刊

祈りのともじび

2000年の信仰者の祈りに学ぶ

平野克己 編

アウグステイヌス、マザー・テレサなど、古代から現代へ受け渡される、声に出して読みたい35名の祈り。 ●四六判・112頁・1296円

▲2015年6月刊

祈り こころを高くあげよう

渡辺正男

様々な状況や心境において、また教会暦に基づいて、著者ならではのやさしい言葉づかいで捧げられる祈り40編。 ●四六判・112頁・1188円

▲2015年7月刊

現代聖書注解ステイ版《第7回配本》

マルコによる福音書

R・I・ダイバート 挽地茂男 訳

10単元でマルコ福音書を読み解き、現代の読者をイエスとの出会いの驚きと喜びへ招く。教会の聖書研究に最適。 ●A5判・224頁・2808円

▲2016年1月刊

聖書人物おもしろ図鑑

オールカラー

旧約編

大島力 監修

古賀博／真壁巖／吉岡康子 編

金斗鉦イラスト

旧約聖書に登場する人物の簡潔な紹介や背景説明、地図や系図により、1冊で旧約聖書の世界が一望できる。 ●四六判・112頁・1620円

▲2015年11月刊



キリスト教資料集

オールカラー

富田正樹

キリスト教の基本事項を簡潔にまとめた、カラーでたどるビジュアル資料集。キリスト教入門書としてもおすすめ。 ●B5判・64頁・1080円

▲2015年12月刊

白い鹿

ヨゼフ・ドミヤン 版画 押田成人 詩

ハンガリー出身版画家の作品とカトリック司祭の墨書詩による木版画集。「白い鹿」を通して魂の旅路を立ち現す。 ●A4判・74頁・5400円

▲2015年10月刊



手話で歌おう！

おとなも子どもも一緒にさんび

原崎悦子 手話指導 石橋えり子 イラスト

「子どもさんびか改訂版」と『讃美歌21』に共通の賛美歌を中心に、神さまの愛を生き生きと伝える18曲を収録。 ●B5判・40頁・1080円

▲2015年4月刊

子どもさんびか改訂版略解

日本基督教団讃美歌委員会 編

各さんびかの作詞・作曲の経緯や歴史的背景など、さんびかの新しい可能性の発見をうながす情報と解説を収録。 ●A5判・146頁・1620円

▲2015年5月刊

讃美歌21による 礼拝用オルガン曲集

飯渕子／志村拓生 演奏

第2巻 諸式・行事暦・教会・終末

第6巻 キリスト者の生活

使用ストップと演奏のポイントが分かる音楽CDシリーズ。曲集の編者が収録曲をパイプオルガンやリードオルガン、ピアノで演奏。 ●第2巻 35曲収録・1944円

▲2016年3月発売

▲2016年3月発売

▲2015年7月発売

ノアのはこぶね

絵本

ナニ・ホクロギアン 作

藤本朝巳 訳

コルテコット賞受賞絵本作家があたたかな色彩で描く旧約聖書ものがたり。聖書への入り口に最適な絵本。 ●A4判変型・32頁・1512円

▲2015年6月刊



オンデマンド復刊

福音主義神学概説

H・ミューラー 雨宮栄一／森本あんり 訳

統一前の東ドイツにおいて、無神論の世界観教育で教会と対峙する政府と向き合った代表的神学者が、問答形式で福音主義神学全体を概説。 ●A5判・496頁・8424円

▲2016年2月復刊／初版1987年

日本の説教第6巻

羽にもつ子

深田未来生 解説

新聞記者として活躍、『家庭之友』と自由学園を創立、自立を重んじる教育を実践した羽仁もと子。学園礼拝で語られた23篇の説教を収録。 ●四六判・272頁・2808円

▲2016年2月復刊／初版2004年

日本の説教第14巻

竹森満佐一

船本弘毅 解説

牧師、聖書学者、神学校教育者として献身し、白金教会副牧師、吉祥寺教会牧師を歴任した竹森満佐一の説教から16篇を厳選して収録。 ●四六判・262頁・2700円

▲2016年2月復刊／初版2004年

世の終わりに、私たちはどのように復活できるのか？
文系・理系の枠を超えた専門家18名が考究する

死者の復活

神学的・科学的論考集

T.ピーターズ／R.J.ラッセル／M.ヴェルカー＝編
小河 陽＝訳



キリスト教信仰の根幹である「死者の復活」。その実現の可能性と想定されうる実態を、神学、宗教学、自然科学、工学など、多彩な学問領域の研究者18名が考究。科学が予告する宇宙の終末と神学的終末論の関係、体の復活の可能性、「同一人格の復活」の定義など、キリスト教神学と自然科学とを対話させる創造的相互交流。

A5判 上製・442頁・**6,048円**

進化生物学

進化生物学の観点から「死なない体への復活」の可能性はあるか？

コンピューター工学

コンピューターに人格を移す場合、それは復活と言えるのか？

神学・聖書学

パウロ、ルカ、教父、シュライエルマッハーは復活をどのように想定していたか？

第一線で活躍する新約聖書学者が、聖書を読むための方法論を概説

新約聖書解釈の手引き



浅野淳博／伊東寿泰／須藤伊知郎
辻 学／中野 実／廣石 望／前川 裕
村山由美

2017年に刊行が開始される、日本語で書き下ろす聖書注解シリーズ「NT」新約聖書注解。その監修者たちによる研究成果が、シリーズに先駆けて1冊に結実！

2000年におよぶ新約聖書解釈の歴史は、様々な読解のアプローチを現代人に提供している。これらのアプローチを初学者に向けて概説し、実際に聖書の解釈を披露する、待望の書。

A5判 上製・338頁・**3,456円**

目次

第1部 生成するテキスト	第1章 本文批評 前川 裕（関西学院大学理工学部宗教主事）
第2章 資料・様式・編集	辻 学（広島大学教授）
第2部 コンテキストとしての社会	第3章 社会史的研究 須藤伊知郎（西南学院大学教授）
第4章 社会科学批評	浅野淳博（関西学院大学教授）
第3部 コミュニケーションとしてのテキスト	第5章 修辭学批評 廣石 望（立教大学教授）
第6章 物語批評	伊東寿泰（立命館大学教授）
第7章 スピーチアクト分析	伊東寿泰
第4部 解釈の自己点検	第8章 文化研究批評 村山由美（南山宗教学文化研究所客員研究所員）
第9章 正典批評	浅野淳博・須藤伊知郎
付録 新約聖書と関連文献を読むための基本ツール	辻 学（東京神学大学教授）

讃美歌21

文字のデザイン、特装版の表紙材質・色・デザイン、納期やご予算等もあわせてなんでもご相談ください。



- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| ① A6判・カジュアル版(アカ) 2,592円 | ② A6判・カジュアル版(キャメル) 2,376円 |
| ③ A6判・クロス装(交読詩編付き) 3,348円 | ④ A6判・クロス装 2,376円 |
| ⑤ B6判・クロス装 3,780円 | ⑥ B6判・クロス装(交読詩編付き) 4,752円 |
| ⑦ A5判・クロス装 8,208円 | ⑧ B6判・ハードカバー(交読詩編付き) 4,752円 |
| ⑨ B6判・革装(交読詩編付き) 12,960円 | |
- 【点字版・歌詞 発売中】

こどもさんびか

改訂版



こどもたちとともに

よりゆたかな
さんびのために



- | |
|------------------------------------|
| ① こどもさんびか 改訂版
B6判・821円 |
| ② こどもさんびか 改訂版 伴奏用
並製・B5判・3,456円 |
| ③ こどもさんびか 改訂版 伴奏用
上製・B5判・4,536円 |

信仰生活を豊かにするキリスト教雑誌

月刊 毎月発行(10日発売)

信徒の友

B5判
定価
税込 **586円**
年間購読料(送料別)
7,032円



はじめてキリスト教に触れる人々のための伝道新聞

月刊 毎月発行(10日発売)

こころの友

タブロイド判
定価
税込 **36円**
年間購読料(送料別)
432円



子どもと共に育つ、CSリーダーのための教案誌

季刊 年4回発行(2、5、8、11月)

教師の友

B5判
定価
税込 **1,650円**
年間購読料(送料別)
6,600円



説教をする人々のための聖書黙想誌

季刊 年4回発行(3、6、9、12月)

説教黙想

アレティア 編集主任◆加藤常昭

B5判
定価
税込 **1,903円**
年間購読料(送料別)
7,612円



教会音楽と礼拝を考える唯一の専門誌

季刊 年4回発行(1、4、7、10月)

礼拝と音楽

B5判
定価
税込 **1,473円**
年間購読料(送料別)
5,892円



日本キリスト教団出版局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 ☎03-3204-0422 03-3204-0457
<http://bp-uccj.jp> *ホームページからのご注文も承っております。《価格8%税込》

長年宣教のため献身された

隠退教師および遺族の生活を

みんなで支えましょう！

日本基督教団

年金特集

年金局編集 No.63

日本基督教団年金局業務室

住 所 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
電 話 03(3202)2080(直通) Fax 03(3202)2081
振替口座 00190-3-91064

「謝恩日献金」・「隠退教師を支える運動」

に支えられて

日本基督教団年金局理事長 藪田 安晴



藪田安晴 理事長

教団年金は、主のお導きと皆さまのご支援により、2015年度決算を無事終えることができました。厚く御礼申し上げます。また東日本大震災から5年が経過しましたが、今も厳しい状況にある被災教会の方がたに、心よりお見舞い申し上げます。

年金局では、2016年3月末現在、472名の教師、273名の遺族、2名のキリスト教教育主事に、年4回の年金をお送りしています。当年度の給付額は

4億5776万円でした。これに対する掛金は、3億3162万円で、給付が掛金を1億2614万円上回

りました。この差額を「謝恩日献金」、「隠退教師を支える運動」からの繰入金、資産運用益などで補い、収

支差額は、約3000万円のプラスとなりました。これを積立金に繰り入れ、年度末の積立金残高は41億4457万円となりました。当年度も黒字決算を維持し、わずかながらも積み増せたことに感謝しています。なお詳細は、教団総会で報告いたします。

す。また、欧州で見られるように、法人の預金には手数料がかけられる可能性も出てきました。金利が下がる、為替は円安になると見られていましたが、逆に円高が進み、輸出企業の多い日本株は下落しています。教団年金では、定期預金と国債で資産の6割を運用してきました。株式や外債の運用には、さまざまなリ

スクがあり、おのずから限度があります。安全性を考えて資産の6割は、預金と国債で運用してきました。リーマン・ショックの危機を乗り越えたのは、このおかげです。資産運用諮問委員会とは、専門家の助言を参考に、この事態に対応しています。しかし初めてのことであり、予想外の展開があるかもしれません。今更以上慎重な運用を心がけています。

このところ減少が続いていた「謝恩日献金」が、増加に転じたことは朗報です。当年度は4276万円で、前年度比56万円増でした。「隠退教師を支える運動・100円献金」とあわ

せてご協力いただいた教区、教会、関係各位に心より御礼申し上げます。マイナズ金利のため利息収入が望めない事態に遭遇し、教団年金を支える献金の重みを改めて知らされました。公的年金や企業年金には、献金収入はありません。財源不足を補うための措置だったかもしれませんが、教団年金の自立を目指し、連帯の証として、「謝恩日献金」「隠退教師を支える運動・100円献金」が大きな存在です。

新年度も、皆さまのご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

第39総会期 教団年金局理事・監事

理事長
* 藪田 安晴 (東京・西片町)
書記
* 池田 浩一 (東京・霊南坂)
理事
* 稲垣 正策 (北海・函館千歳)
* 邑原 宗男 (奥羽・江刺)
* 遠藤 道雄 (東北・福島伊達)
* 土橋 誠 (関東・飯能)
* 木下 宣世 (東京・西千葉)
* 川原 正言 (西東京・南三鷹)
* 中林 克彦 (神奈川・鎌倉ノ下)
* 松木 博 (東海・甲府)
* 野村 敏彦 (中部・名古屋桜山)
* 奥野力ネコ (京都・膳所)
* 江本 義一 (大阪・茨木東)
* 津村 正敏 (兵庫・明石)
* 佐藤 孝志 (東中国・琴浦)

* 島 敏史 (西中国・宇部緑橋)
* 近藤 康夫 (四国・新居浜西部)
* 川畑 馨 (九州・佐世保)
* 未定 (沖縄)
* 高橋 豊 (西東京・白鷺)
* 長崎 哲夫 (教団総幹事)
監事
* 勝田 正佳 (神奈川・横浜指路)
* 岩澤 嵩 (東京・銀座)
〈東京教区5支区代表〉
* 鈴木 優子 (東ノ小松川)
* 北川 正弥 (西南ノ代々木中部)
* 澤田竹二郎 (南ノ白金)
* 岩沙 克次 (北ノ小石川白山)
* 奥山 盾夫 (千葉ノ千葉本町)
* は、信徒
() 内は、教区・教会名

「隠退教師を支える運動」のこれから

「隠退教師を支える運動」推進委員長 森 啓一

いつも「隠退教師を支える運動」を覚えて、ご協力いただいておりますことを深く感謝申し上げます。

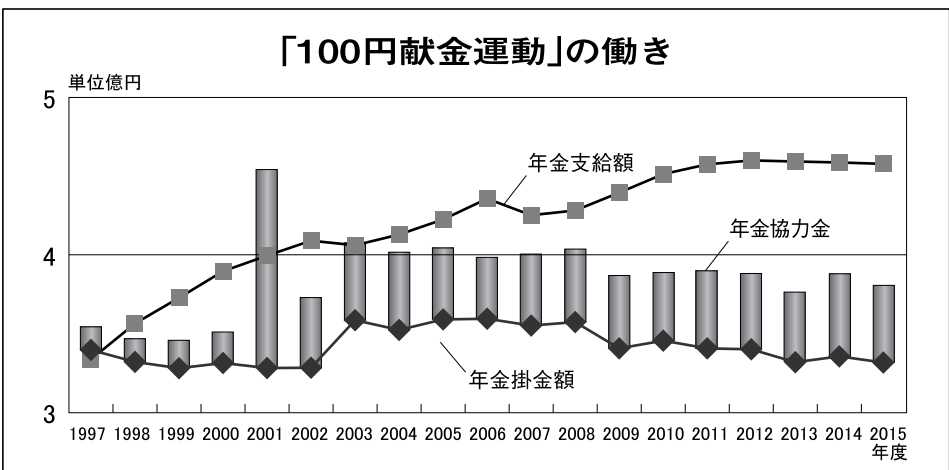


森 啓一 推進委員長

2015年度は、厳しい財政事情の中で、前年度・前々年度には及ばなかったとはいえ、2012年度を上回る7466万円余のご献金をいただきました。まことにありがとうございます。

前々号(2015年4月)、前号(2015年10月)の「年金特集」でお知らせいたしましたように、推進委員会では、教団年金の『支給額』が『掛金額』を上回る(下図・グラフ参照)という不健全な状態を

少しでも改善するため、全力を注ぐと、2015年の『クリスマス祝金』贈呈先を大幅に絞り込み、そこで生み出された金額を、年金原資に振り向けることにいたしました。

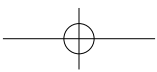


「100円献金」は、教団年金の支給額と掛金額のギャップを上図のように埋めています。(2001年度には、前年度までの積立金1億5000万円を一挙に献金しました。)

「隠退教師を支える運動」推進委員・推進員

推進委員会	
委員長 森 啓一 (梅ヶ丘)	事務局 長 鈴木 秀信 (船橋)
北海 井上 昌保 (野幌)	西東京 田口千恵子 (東久留米)
中部 須田 静代 (名古屋中央)	京都 * 奥野力ネコ (膳所)
監事 計良 祐時 (教団幹事)	高橋 豊 (白鷺)
推進員	
奥羽 山崎 節子 (花巻)	東北 長谷川美子 (陸前古川)
西東京 西村 佳子 (狛江)	神奈川 中山身知子 (平塚)
東海 八嶋由里子 (沼津)	中部 大杉 弘 (若草)
大阪 西口 省三 (豊中)	兵庫 小笠原 務 (東灘)
東中国 甲斐田富子 (倉敷)	西中国 宮川 悦子 (下関)
四国 高石 孝子 (広島主城)	九州 平岡 恵行 (松山番町)
沖縄 眞榮城玄俊 (那覇中央)	
東京教区5支区推進員	
東 柳瀬 明子 (西新井)	尾作 聖子 (江戸川)
西南 川村 哲章 (千歳船橋)	石川 和幸 (頌栄)
南 宮川 篤子 (田園調布)	北 神谷 幸男 (弓町本郷)
千葉 朝岡 瑞子 (船橋)	池田 節子 (鎌ヶ谷)
事務局長 若島 千絵 (下谷)	

*は、教区推進員を兼任、() 内は、所属教会名



(7)

2016 年 4 月 23 日

教 団 新 報

(第三種郵便物認可)

第 4839・40 号

岡 本	27,500	222,000
甲 南	17,000	52,200
東 灘		196,600
御 神	5,000	55,400
東 戸 雲	26,000	
神 戸 平	38,550	180,000
主 神 戸 東	10,000	107,900
神 戸 イ 聖	20,000	
神 戸 エ ス	163,515	884,800
神 戸 栄	143,500	244,000
山 戸 多	100,000	39,250
神 庫 松 本	10,000	
兵 戸 六	10,000	12,000
北 兵 鷹	10,000	
須 磨 月 見	16,300	27,700
須 磨 月 見	81,000	
西 神	30,000	85,300
明 三 木 志	41,000	
三 洲 飯 盛	10,000	10,000
加 古 川	5,000	
高 里 平	21,500	95,800
は 姫 路 福	37,000	
姫 路 軒	10,000	10,000
姫 路 和	17,000	
龍 磨 新	25,000	44,100
播 磨 新	20,000	28,000
相 州 赤	15,500	54,000
播 州 赤	15,500	15,000
朝 田 山 地 の	5,000	15,000
和 豊 城 崎	8,000	60,000
竹 野	4,000	4,800
	3,000	

東 中 国

教 会 名	謝恩日献金	100円献金
東中国教区として	200,000	
津 山 城	25,000	2,000
津 山 城	3,000	
勝 作 落	2,000	
美 久 合	4,000	14,100
久 世	2,000	
岡 山 町	100,000	10,000
蕃 旭 山	10,000	355,600
旭 玉 野	45,320	67,000
玉 三 石	25,300	
三 倉 敷	2,000	1,000
倉 敷	86,084	104,434
敷 水	33,801	65,300
天 城 島	30,000	46,700
児 琴 浦	16,000	40,000
総 玉 社	8,000	28,400
笠 嶋	1,000	
嶋 湖	5,000	23,200
用 八 瀬	13,000	10,000
青 米 子	30,906	
米 倉 吉	11,100	13,000
倉 西 伯	16,500	31,800
		45,600
		6,000
	20,000	
	37,520	120,011
	10,000	17,600
		10,800
	1,000	

西 中 国

教 会 名	謝恩日献金	100円献金
福 山	37,000	31,200
松 道 久	17,700	34,000
尾 三 神	19,500	
三 甲 上	10,200	
三 山 下	5,000	90,000
甲 上 広	4,000	
上 島 流	8,000	
広 島 東	31,679	31,679
広 島 部	10,000	20,000
広 島 部	20,000	30,000
広 島 部	26,810	108,500
広 島 城	14,200	
広 島 田	77,000	164,900
広 島 市	10,000	10,000
広 島 越	13,500	27,800
呉 山 手	43,700	
呉 竹 安	57,400	
竹 東 原	5,000	16,000
廿 岩 市	11,500	59,200
光 山 国	5,000	5,000
	4,000	17,100
	69,500	141,000
	10,000	
	10,000	10,000
	12,100	27,900
	21,000	91,500
	65,200	
	102,983	
	5,000	
	5,000	
	28,900	
	79,000	
	49,680	
	15,600	81,650
	37,000	44,800
	10,000	8,400
	3,000	
	7,000	13,808
	16,230	24,700
	2,000	13,100

2015 年度「謝恩日献金」明細

2016 年 3 月 31 日						
教 区 名	活動教会数	献金教会数	参加比率	献金額	目標額	達成率
北 海 道	63	52	83%	880,424	2,948,000	30%
奥 羽	58	54	93%	1,818,183	1,793,000	101%
東 北	82	56	68%	2,229,325	2,365,000	94%
関 東	142	86	61%	2,225,732	5,962,000	37%
東	241	140	58%	8,400,373	26,466,000	32%
東 支 区	52	27	52%	1,584,614	5,229,682	30%
西南支区	44	30	68%	2,349,566	7,640,734	31%
南 支 区	30	18	60%	1,126,380	3,774,052	30%
北 支 区	54	29	54%	1,386,794	6,018,368	23%
千葉支区	61	36	59%	1,453,019	3,800,518	38%
西 京 都	96	70	73%	5,509,619	9,669,000	57%
神 奈 川	107	76	71%	4,677,333	11,462,000	41%
東 海	95	59	62%	1,792,964	5,819,000	31%
中 部	104	56	54%	5,013,050	6,556,000	76%
京 大 阪	76	30	39%	1,474,634	4,477,000	33%
大 兵 庫	144	54	38%	2,220,934	8,866,000	25%
東 中 国	110	57	52%	1,859,450	9,143,758	20%
西 中 国	47	26	55%	740,531	2,519,358	29%
九 州	68	36	53%	745,969	2,479,241	30%
沖 縄	85	58	68%	1,374,700	3,311,000	42%
	126	68	54%	1,680,502	5,570,374	30%
	27	5	19%	134,450	605,000	22%
合 計	1,671	983	59%	42,778,173	110,000,000	39%

○奥羽・東北・東京・西東京・中部・京都・東中国教区には、教区としての「謝恩日献金」が含まれています。

特別献金	33 件	1,975,000	謝恩基金献金	1 件	1,000,000
------	------	-----------	--------	-----	-----------

秋 鹿		12,900
安 横		5,000
横 田 相	25,000	
隠 岐 門	6,000	2,000
長 萩	10,000	43,500
	17,600	71,300
益 田	5,000	44,300

四 国

教 会 名	謝恩日献金	100円献金
高 松	46,000	30,876
屋 島	55,000	16,081
一 宮 川	29,000	58,800
香 亀 浜	20,000	10,000
丸 出 大	17,000	45,800
坂 通 寺	5,000	
善 度	20,200	20,200
琴 津	26,500	28,000
多 今 治	54,600	252,300
新 居 西	37,000	
新 居 西	3,000	
新 居 梅	8,200	11,000
西 条 栄	36,000	
西 予 小	10,000	15,200
伊 丹 松	3,500	25,900
丹 島 真	5,000	
三 川 之	5,000	94,610
岩 山 番	3,000	
松 山 越	40,000	70,000
松 山 越	30,000	458,400
松 山 古	172,200	
三 山 津	16,000	45,000
松 城 光	20,000	103,500
松 城 北	30,000	259,600
松 山 城	55,900	
松 山 城	22,000	
松 山 中	8,000	30,900
郡 川 南	3,000	20,400
久 川 上	10,800	
松 前 部	10,000	34,400
砥 宇 町	3,000	61,100
字 和 島 中	20,000	2,000
伊 予 吉	5,000	88,900
三 和 島		
字 和 島	3,000	1,200
八 幡	3,000	
大 予 長	55,200	
伊 之 濱	10,300	39,700
三 近 徳	29,500	108,200
徳 島 弟	26,300	
徳 島 弟	16,200	
徳 島 弟	5,000	20,700
徳 島 弟	23,500	
徳 島 弟	23,500	35,000
徳 島 弟	5,000	31,200
徳 島 弟	69,000	
阿 石 井	20,000	17,900
石 井 佐	10,000	7,000
穴 佐 喰	53,000	
高 土 知	90,000	
土 潮 知	200,000	86,117
高 知 中	30,000	
高 知 中	8,000	95,700
瀬 戸 キ	3,900	13,000
室 瀬 戸	3,000	
安 土 芸	10,000	12,200
土 佐 嶺	4,000	5,601
南 国 音	40,900	
音 崎 光	34,900	
崎 村 村	29,000	10,000
毛 栄 光	11,200	79,200
知 村 村	10,000	
佐 佐 嶺	5,000	24,700
佐 佐 嶺	5,000	29,500

九 州

教 会 名	謝恩日献金	100円献金
門 司 大	55,000	20,000
司 倉 東	10,000	10,000
小 倉 日	5,000	106,500
小 倉 復		10,800
北 九 州	20,000	60,000
小 倉 徳	16,000	
小 倉 徳	16,000	19,200
八 幡 荒	2,000	
八 幡 鉄	27,150	49,000
八 幡 西	89,000	171,400

2015 年度「隠退教師を支える運動100円献金」明細

2016 年 3 月 31 日				
教 区 名	活動教会数	献金教会数	献金額	参加比率
北 海 道	63	53	3,276,839	84%
奥 羽	58	54	2,069,899	93%
東 北	82	35	1,891,288	43%
関 東	142	87	6,548,510	61%
東	241	134	12,789,394	56%
東 支 区	52	27	2,407,650	52%
西南支区	44	32	3,320,200	73%
南 支 区	30	17	2,363,622	57%
北 支 区	54	19	1,553,391	35%
千葉支区	61	39	3,144,531	64%
西 東 京	96	59	6,600,306	61%
神 奈 川	107	71	8,010,155	66%
東 海	95	62	4,904,548	65%
中 部	104	57	4,530,743	55%
京 大 阪	76	31	1,411,851	41%
大 兵 庫	144	51	5,593,971	35%
東 中 国	110	43	4,316,061	39%
西 中 国	47	21	1,013,545	45%
九 州	68	40	1,751,150	59%
沖 縄	85	50	2,863,893	59%
	126	76	3,842,839	60%
	27	6	259,953	22%
合 計	1,671	930	71,674,945	56%

運動指定献金	49 件	2,985,539
--------	------	-----------

78,600	首 里	10,000
6,000	糸 満	37,103
10,000	八 重 山 中 央	
49,200	米 原	19,000
19,000		49,450
28,200		8,000

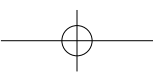
特別献金(含・クリスマス献金)

特別献金(含・クリスマス献金)	1,975,000
熱 田 昭 子	5,000
乙 幡 和 雄	40,000
小 幡 素 子	250,000
角 原本 邦 久	3,000
川 上 清 淳	50,000
櫻 井 子 雪	40,000
柴 静 子 (故 高 倉 江)	30,000
鈴 優 子	24,000
西 島 堂 優	200,000
福 原 聡	5,000
藤 井 愛 美	20,000
松 田 安	5,000
藪 田 安	150,000
匿 名	500,000
匿 名	3,000
柿 ノ 木 坂 教 会	20,000
鎌 倉 雪 下 教 友 会	50,000
小 金 谷 教 会	10,000
下 谷 教 会	100,000
信 濃 町 教 会	20,000
洗 足 教 会	80,000
高 輪 教 会 人 部	20,000
中 洪 谷 教 会	10,000
聖 ケ 丘 教 会	120,000
聖 士 見 町 教 会	30,000
富 賀 教 会 婦 人 会	10,000
横 浜 大 岡 教 会	10,000
東 京 教 区 西 南 支 区	15,000
東 京 教 区 西 南 支 区 婦 人 会	100,000
青 山 学 院 初 等 部	20,000
青 山 学 院 中 等 部	10,000
S M J 東 京 集 会 松 本 照 子	15,000

謝 恩 基 金 献 金	
会 堂 共 済 組 合	1,000,000

「100 円献金」運動指定献金

孝義	6,024
子	5,000
え	5,000
寿	6,000
三	5,000
子	5,000
子	20,000
江	1,200
榮	1,200
信	20,000
子	2,000
子	1,000,000
子	10,000
子	1,200
子	20,000
子	100,000
夫	3,000
子	10,000
鈴	10,000
子	20,000
一	30,000
子	30,000
夫	60,000
一	10,000
晴	20,000
子	40,000
子	1,000
子	1,200
子	11,200
子	1,200
遺族	150,000
名	500,000
会	75,000
会	6,370
人	10,000
人	10,000
人	13,000
の	542,355
会	5,000
会	2,000
会	5,000
合	10,000
合	10,000
合	13,130
連	130,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	10,000
連	



中野更白千井高阿左杉成荻荻大	方	野町生鷲蔵草寺谷東坂並宗窪水前	106,000	223,600
			46,206	183,300
			46,000	180,000
			145,000	10,252
			50,000	264,500
			10,000	15,000
			11,000	20,000
			23,350	190,100
			150,000	20,000
			40,000	40,000
			10,000	50,000
			15,000	20,000
			400,000	290,491
			2,500	26,000
			1,000	43,350
			52,258	283,200
			120,000	33,075
			100,000	50,000
			70,000	73,700
			106,000	154,800
			30,860	273,300
			26,400	100,000
			40,000	100,000
			7,000	36,600
			11,200	89,900
			50,000	96,900
			19,600	66,300
				112,400
			59,000	130,000
			90,000	177,400
			26,000	41,100
			210,000	340,900
			40,000	64,000
			200,000	50,000
			100,000	183,400
			62,000	10,000
			5,000	63,600
			60,000	100,000
			10,200	10,000
			10,000	33,600
			10,700	56,444
			200,000	10,000
			61,700	5,000
			5,000	33,656
			78,394	140,000
			2,000	46,000
			11,400	2,000
			10,000	6,500
			120,000	89,100
			42,500	117,000
			40,000	186,100
			150,000	130,000
			170,000	285,000
			20,000	71,000
			5,000	22,000
			22,000	57,500
			57,500	10,000
			22,000	23,600
			3,000	13,800

神 奈 川

教 会 名	謝恩日献金	100円献金
横 浜 明 星	105,500	121,100
横 浜 奈 川	20,000	5,000
横 浜 橋 路	150,000	25,500
横 浜 指 本	337,570	114,974
横 浜 業 上	78,000	120,400
横 浜 大 原	44,970	270,200
横 浜 上 岡	31,512	52,800
横 浜 大 岡	80,462	218,900
横 浜 大 岡	90,000	158,000
横 浜 大 岡	20,000	46,800
横 浜 大 岡	112,100	300,000
横 浜 大 岡	3,000	
横 浜 大 岡	190,000	200,000
横 浜 大 岡	26,500	27,800
横 浜 大 岡	25,000	102,150
横 浜 大 岡	132,700	131,000
横 浜 大 岡	7,000	38,670
横 浜 大 岡	36,000	144,900
横 浜 大 岡	294,731	112,000
横 浜 大 岡	15,100	195,900
横 浜 大 岡	220,600	139,600
横 浜 大 岡	25,000	21,410
横 浜 大 岡	10,000	51,300
横 浜 大 岡	30,000	
横 浜 大 岡	58,000	
横 浜 大 岡	23,600	35,400
横 浜 大 岡	28,880	
横 浜 大 岡	30,700	51,400
横 浜 大 岡	13,000	18,444
横 浜 大 岡	56,020	60,800
横 浜 大 岡	5,000	200,813
横 浜 大 岡	15,000	76,000
横 浜 大 岡	30,000	257,300
横 浜 大 岡	26,500	95,400
横 浜 大 岡	20,000	133,600
横 浜 大 岡	57,000	325,000
横 浜 大 岡	71,000	
横 浜 大 岡	28,500	86,600
横 浜 大 岡	30,000	30,000
横 浜 大 岡	100,000	250,000

横 須 賀 小 川 町	100,000	132,400
横 須 賀 賀 上 院		3,000
横 須 賀 賀 賀 浜	5,000	10,000
横 須 賀 賀 賀 賀	30,000	59,510
横 須 賀 賀 賀 賀	110,500	
横 須 賀 賀 賀 賀	14,000	84,400
横 須 賀 賀 賀 賀	510,000	349,100
横 須 賀 賀 賀 賀	23,600	200,800
横 須 賀 賀 賀 賀	28,000	265,200
横 須 賀 賀 賀 賀	123,000	
横 須 賀 賀 賀 賀	250,000	
横 須 賀 賀 賀 賀	47,200	30,900
横 須 賀 賀 賀 賀	6,000	
横 須 賀 賀 賀 賀	50,116	269,010
横 須 賀 賀 賀 賀	16,000	197,600
横 須 賀 賀 賀 賀	71,662	500,000
横 須 賀 賀 賀 賀	17,500	71,200
横 須 賀 賀 賀 賀	23,500	131,200
横 須 賀 賀 賀 賀	74,000	144,100
横 須 賀 賀 賀 賀	2,000	32,000
横 須 賀 賀 賀 賀	75,000	141,524
横 須 賀 賀 賀 賀	49,210	50,000
横 須 賀 賀 賀 賀	80,000	30,000
横 須 賀 賀 賀 賀	31,500	
横 須 賀 賀 賀 賀	30,000	20,000
横 須 賀 賀 賀 賀	25,500	3,000
横 須 賀 賀 賀 賀	17,200	14,400
横 須 賀 賀 賀 賀	2,000	
横 須 賀 賀 賀 賀	25,000	
横 須 賀 賀 賀 賀	87,400	110,500
横 須 賀 賀 賀 賀	20,000	
横 須 賀 賀 賀 賀	5,000	5,000
横 須 賀 賀 賀 賀	49,000	240,000
横 須 賀 賀 賀 賀	20,500	33,700
横 須 賀 賀 賀 賀		36,500
横 須 賀 賀 賀 賀		7,150
横 須 賀 賀 賀 賀	20,000	134,300
横 須 賀 賀 賀 賀		26,300
横 須 賀 賀 賀 賀	34,500	
横 須 賀 賀 賀 賀	50,000	90,000
横 須 賀 賀 賀 賀		70,000
横 須 賀 賀 賀 賀	10,000	137,100
横 須 賀 賀 賀 賀		10,000
横 須 賀 賀 賀 賀		9,000

東 海

教 会 名	謝恩日献金	100円献金
長 野 県 野 町	59,200	71,400
長 野 県 本 郷 州	13,000	51,700
長 野 県 本 郷 州	42,800	60,200
長 野 県 本 郷 州		104,600
長 野 県 本 郷 州		45,600
長 野 県 本 郷 州		55,900
長 野 県 本 郷 州	12,100	39,100
長 野 県 本 郷 州		2,000
長 野 県 本 郷 州	33,000	
長 野 県 本 郷 州	12,000	
長 野 県 本 郷 州	11,200	129,800
長 野 県 本 郷 州		105,900
長 野 県 本 郷 州		17,000
長 野 県 本 郷 州		59,000
長 野 県 本 郷 州		146,700
長 野 県 本 郷 州	7,000	26,000
長 野 県 本 郷 州	52,000	146,000
長 野 県 本 郷 州	41,470	59,800
長 野 県 本 郷 州		20,000
長 野 県 本 郷 州	5,600	18,100
長 野 県 本 郷 州	27,611	48,827
長 野 県 本 郷 州	10,000	24,000
長 野 県 本 郷 州	36,815	
長 野 県 本 郷 州	11,300	80,400
長 野 県 本 郷 州	23,000	74,400
長 野 県 本 郷 州		76,000
長 野 県 本 郷 州	10,000	16,900
長 野 県 本 郷 州	5,000	
長 野 県 本 郷 州	12,200	34,500
長 野 県 本 郷 州	20,000	50,600
長 野 県 本 郷 州		160,000
長 野 県 本 郷 州	16,110	
長 野 県 本 郷 州	66,800	68,522
長 野 県 本 郷 州		6,000
長 野 県 本 郷 州		13,100
長 野 県 本 郷 州	10,000	
長 野 県 本 郷 州	74,000	69,200
長 野 県 本 郷 州	27,051	56,000
長 野 県 本 郷 州	7,500	34,100
長 野 県 本 郷 州		80,000
長 野 県 本 郷 州	15,000	32,300
長 野 県 本 郷 州	37,050	134,600
長 野 県 本 郷 州	32,000	154,200
長 野 県 本 郷 州		3,800
長 野 県 本 郷 州	20,300	
長 野 県 本 郷 州	20,000	
長 野 県 本 郷 州	117,250	6,000
長 野 県 本 郷 州	10,000	
長 野 県 本 郷 州		13,500
長 野 県 本 郷 州	70,000	406,300
長 野 県 本 郷 州	10,000	26,800
長 野 県 本 郷 州		52,800
長 野 県 本 郷 州	6,600	8,800
長 野 県 本 郷 州	192,000	307,800
長 野 県 本 郷 州		111,800
長 野 県 本 郷 州	5,000	
長 野 県 本 郷 州	10,000	
長 野 県 本 郷 州		31,890
長 野 県 本 郷 州	7,000	
長 野 県 本 郷 州	20,000	65,700
長 野 県 本 郷 州	67,000	119,000
長 野 県 本 郷 州	50,000	200,000
長 野 県 本 郷 州	14,500	41,900
長 野 県 本 郷 州	10,450	97,000
長 野 県 本 郷 州	83,857	200,000
長 野 県 本 郷 州	44,000	
長 野 県 本 郷 州	29,300	22,800
長 野 県 本 郷 州	2,000	
長 野 県 本 郷 州	14,500	64,000
長 野 県 本 郷 州	12,000	75,100
長 野 県 本 郷 州	20,000	22,000
長 野 県 本 郷 州	3,000	
長 野 県 本 郷 州		211,700
長 野 県 本 郷 州	158,600	178,609
長 野 県 本 郷 州	20,000	132,100
長 野 県 本 郷 州	10,000	118,300

気 賀	18,000
南 遠	11,800
	14,400

中 部

教 会 名	謝恩日献金	100円献金
中 部 教 区 と し て	3,610,000	
中 部 教 区 と し て	3,000	6,700
中 部 教 区 と し て		81,200
中 部 教 区 と し て		44,600
中 部 教 区 と し て		12,000
中 部 教 区 と し て		52,000
中 部 教 区 と し て	5,000	18,000
中 部 教 区 と し て	10,000	90,700
中 部 教 区 と し て	47,500	152,000
中 部 教 区 と し て	19,855	
中 部 教 区 と し て	30,000	325,700
中 部 教 区 と し て	20,000	103,000
中 部 教 区 と し て	20,000	85,200
中 部 教 区 と し て	3,000	7,200
中 部 教 区 と し て	19,220	
中 部 教 区 と し て	5,000	26,500
中 部 教 区 と し て	7,000	
中 部 教 区 と し て		57,000
中 部 教 区 と し て	3,000	
中 部 教 区 と し て	20,000	103,800
中 部 教 区 と し て	9,000	40,700
中 部 教 区 と し て	26,700	79,000
中 部 教 区 と し て	164,000	101,900
中 部 教 区 と し て		277,000
中 部 教 区 と し て		12,000
中 部 教 区 と し て	30,000	46,000
中 部 教 区 と し て		41,400
中 部 教 区 と し て	7,000	
中 部 教 区 と し て		167,000
中 部 教 区 と し て	5,000	
中 部 教 区 と し て	66,849	161,700
中 部 教 区 と し て	117,510	116,000
中 部 教 区 と し て	37,056	
中 部 教 区 と し て	10,000	
中 部 教 区 と し て		107,500
中 部 教 区 と し て	69,600	
中 部 教 区 と し て	48,000	
中 部 教 区 と し て	8,000	
中 部 教 区 と し て	47,900	114,300
中 部 教 区 と し て		5,293
中 部 教 区 と し て	5,000	
中 部 教 区 と し て	20,000	20,100
中 部 教 区 と し て		34,800
中 部 教 区 と し て	69,000	
中 部 教 区 と し て	6,000	10,000
中 部 教 区 と し て	20,000	140,500
中 部 教 区 と し て	5,000	61,000
中 部 教 区 と し て	31,300	89,000
中 部 教 区 と し て	21,000	81,100
中 部 教 区 と し て		5,000
中 部 教 区 と し て		261,100
中 部 教 区 と し て		60,000
中 部 教 区 と し て		26,000
中 部 教 区 と し て		24,300
中 部 教 区 と し て		27,200
中 部 教 区 と し て	3,000	
中 部 教 区 と し て	28,800	
中 部 教 区 と し て	5,000	
中 部 教 区 と し て	2,000	
中 部 教 区 と し て	5,000	3,600
中 部 教 区 と し て	48,000	54,100
中 部 教 区 と し て	5,000	10,600
中 部 教 区 と し て	27,360	104,000
中 部 教 区 と し て	43,000	118,100
中 部 教 区 と し て		146,800
中 部 教 区 と し て	32,000	184,200
中 部 教 区 と し て	20,000	
中 部 教 区 と し て	20,500	

(9)

2016 年 4 月 23 日

教 団 新 報

(第三種郵便物認可)

第 4839 ・ 40 号

日本基督教団 年金局・「隠退教師を支える運動」

今年もご協力ありがとうございました

感謝してご報告します

北 海		
教 会 名	謝恩日献金	100円献金
稚名	6,000	24,800
名興	16,400	5,764
士川	1,000	
旭川	2,000	2,000
旭川	65,000	200,000
旭川	17,000	202,800
馬場	23,200	18,700
留馬	6,000	3,000
北置	8,000	2,000
釧路	3,000	20,400
春帯	4,000	4,000
新滝	1,000	30,000
美岩	15,200	62,500
留美	9,800	43,200
岩留	5,000	10,000
野札	9,500	153,300
札札	13,000	75,000
札西	1,000	11,000
十月	47,076	146,800
厚東	80,800	361,200
真札	69,200	197,600
麻札	34,261	135,700
札西	3,000	
十月	28,010	18,500
厚東	17,500	107,950
真札	13,500	57,950
麻札	17,800	29,200
札西	25,000	84,000
十月	9,600	12,500
厚東	5,000	34,700
真札	14,600	117,900
麻札	10,000	83,600
札西	5,000	38,000
十月	6,900	50,900
厚東	3,500	19,000
真札	13,000	30,100
麻札	13,076	84,000
札西	24,500	62,600
十月		9,000
厚東	5,000	11,700
真札	12,100	142,600
麻札	1,000	1,000
札西	5,501	32,900
十月	28,300	
厚東	20,300	45,100
真札	4,000	4,000
麻札	5,000	5,000
札西	3,000	
十月		39,200
厚東	18,800	7,600
真札	43,300	27,600
麻札	10,000	63,555
札西	43,300	137,700
十月	10,000	54,000
厚東	65,100	87,020

奥 羽		
教 会 名	謝恩日献金	100円献金
奥羽教区として	720,000	
青森	22,974	144,700
青森	40,000	90,000
青森	3,000	57,900
弘前	100,000	100,000
弘前	4,000	4,000
藤原	10,000	22,900
五所	3,000	3,000
木川	14,000	10,000
黒石		26,300
浪岡	3,000	8,400
大野	5,000	3,000
三上	6,000	5,000
八戸	19,000	28,800
八戸	9,000	9,000
八戸	24,230	25,800
八戸	24,500	60,000
八戸	13,000	10,800
八戸	11,000	51,200
八戸	5,000	5,000
八戸	4,000	14,400
八戸	15,600	22,000
奥内	54,021	35,311
盛岡	8,500	150,000
下館	25,500	35,900
青宮	23,290	90,500
宮日	30,000	30,000
花遠	9,500	62,800
北土	9,000	12,000
新水	5,000	5,000
江一	50,000	50,100
柴千	22,000	22,300
大大	21,000	34,000
大鷹	5,000	8,400
能秋	24,110	5,756
秋下	52,000	20,000
秋下	35,000	15,000
八男	27,000	91,800
脇渡	13,200	
館栗	5,000	35,000
船代	8,000	42,000
陽山		41,100
浜島	5,000	8,400
松飯	20,300	27,200
田高	21,658	94,500
田飯	100,000	125,632
田飯	6,000	
田飯	5,000	5,000
田飯	62,000	117,700
田飯	5,000	14,400
田飯	5,000	45,800
田飯	40,000	50,300
田飯	5,000	16,900
田飯	15,000	20,000

横秋	手	11,800	20,000
湯	南	30,000	20,000
	沢	3,000	14,900

東 北		
教 会 名	謝恩日献金	100円献金
東北教区として	1,000,000	
石巻	8,000	
石巻	15,000	
石巻	27,000	90,400
塩台	6,000	
塩台	13,000	162,200
塩台	97,000	13,000
塩台	20,000	
塩台	5,000	23,200
塩台	14,200	21,600
塩台	50,000	50,000
塩台	5,000	
塩台	77,500	241,300
塩台	57,885	68,531
塩台	12,500	35,400
塩台	30,000	55,200
塩台	15,000	
塩台	5,000	14,020
塩台	22,000	
塩台	5,000	
塩台	15,000	
塩台	9,000	
塩台	54,700	238,900
塩台	39,000	
塩台	150,100	47,000
塩台	36,120	5,000
塩台	8,000	9,600
塩台	12,000	7,200
塩台	24,000	
塩台	4,000	
塩台	3,000	
塩台	5,000	
塩台	24,020	50,300
塩台	44,800	
塩台	10,000	52,400
塩台	33,000	100,000
塩台	11,000	39,700
塩台	17,600	32,800
塩台	41,000	62,200
塩台	15,000	23,700
塩台	20,000	37,900
塩台	10,000	
塩台	10,500	13,200
塩台	10,000	
塩台	9,000	12,000
塩台	28,000	
塩台	15,000	10,800
塩台	10,000	12,000
塩台	20,000	
塩台	18,000	22,000
塩台	1,500	
塩台	13,000	
塩台	11,000	3,000
塩台	5,000	
塩台	2,000	70,620
塩台	15,000	
塩台	30,000	81,317
塩台	25,700	118,000
塩台	4,000	

関 東		
教 会 名	謝恩日献金	100円献金
佐村	渡上	10,000
佐村	26,200	13,200
佐村	13,500	
佐村	23,185	31,300
佐村	72,000	245,500
佐村	20,000	197,000
佐村	20,207	90,812
佐村	21,000	51,900
佐村	5,000	6,000
佐村	10,000	
佐村	5,500	
佐村	6,700	20,000
佐村	6,400	12,800
佐村	30,000	
佐村	2,000	
佐村	20,000	5,000
佐村	18,000	
佐村		209,200
佐村	5,000	30,400
佐村	36,500	182,000
佐村	12,500	23,900
佐村	66,000	
佐村	12,000	12,000
佐村	90,200	135,900
佐村	21,000	66,000
佐村	9,000	
佐村	40,000	
佐村	31,000	66,400
佐村	65,200	
佐村	101,000	
佐村	83,000	
佐村	47,148	
佐村	98,500	
佐村	13,000	31,200
佐村	10,000	3,000
佐村	61,200	
佐村	40,400	
佐村	10,000	10,000
佐村	10,000	78,000
佐村	43,010	220,150
佐村		20,000
佐村	6,300	174,800
佐村	16,000	97,900
佐村	10,000	204,600

水戸	中央	5,000	
土浦	立館	61,000	
日下	館道	69,100	273,700
水竜	崎田	3,000	159,600
鹿波	島久	5,000	3,000
勝学	園手	23,000	5,000
牛取	谷愛	20,000	22,100
筑取	東宮	58,000	97,900
守大	宮院	54,000	36,000
浦大	宮院	70,000	5,000
東大	宮院	16,000	57,000
聖玉	新通	11,100	39,100
聖玉	新通	5,000	98,800
聖玉	新通	150,000	353,100
聖玉	新通	56,500	134,900
聖玉	新通	64,000	
聖玉	新通	30,000	30,000
聖玉	新通	20,000	44,400
聖玉	新通		77,700
聖玉	新通		33,200
聖玉	新通	20,000	232,400
聖玉	新通	23,000	3,500
聖玉	新通	28,000	43,200
聖玉	新通	10,000	40,000
聖玉	新通	42,700	42,700
聖玉	新通	36,500	130,200
聖玉	新通	30,700	
聖玉	新通	74,110	97,100
聖玉	新通	5,000	
聖玉	新通	10,000	10,400
聖玉	新通	10,000	
聖玉	新通	10,000	5,000
聖玉	新通	44,400	44,400
聖玉	新通	60,750	60,750
聖玉	新通	77,200	77,200
聖玉	新通	5,000	39,400
聖玉	新通	3,000	30,000
聖玉	新通	21,000	144,000
聖玉	新通	24,000	285,300
聖玉	新通	50,000	88,800
聖玉	新通	24,500	82,200
聖玉	新通	31,900	31,900
聖玉	新通	37,600	37,600
聖玉	新通	37,000	37,000
聖玉	新通	38,900	38,900
聖玉	新通	13,000	23,000
聖玉	新通	20,000	104,500
聖玉	新通	5,000	95,400
聖玉	新通	29,500	39,000
聖玉	新通	23,620	63,300
聖玉	新通		107,950
聖玉	新通	8,000	8,000
聖玉	新通	80,000	
聖玉	新通	4,000	
聖玉	新通	19,300	78,800
聖玉	新通		35,600
聖玉	新通		72,000
聖玉	新通	5,000	5,000
聖玉	新通		58,600
聖玉	新通		46,300
聖玉	新通		3,200
聖玉	新通	10,000	

東 京		
教 会 名	謝恩日献金	100円献金
東京教区として	500,000	
東京		
東京	20,000	20,000
東京	50,300	
東京	39,000	
東京	50,000	162,600
東京	13,750	
東京	979,817	471,400
東京	70,000	318,400
東京	1,100	
東京	34,000	91,300
東京	20,000	33,886
東京		30,000
東京	10,000	174,850
東京	5,000	3,000
東京	5,000	
東京		50,000
東京	3,000	3,000
東京		5,500
東京	30,000	179,000
東京	39,500	30,000
東京	30,000	80,000
東京	13,000	38,200
東京	10,000	
東京	35,000	340,100
東京		28,700
東京	18,000	99,000
東京	32,000	71,700
東京	10,000	3,000
東京	26,000	89,000
東京	11,547	57,414
東京	5,000	5,000
東京	10,000	6,000
東京	14,700	15,500
東京		
東京	50,000	
東京	43,000	125,100
東京		224,900
東京	300,000	200,000
東京		5,000
東京	22,250	
東京	120,000	
東京	60,200	346,100
東京	12,000	100,000
東京	17,200	121,400
東京	40,300	82,600
東京	20,000	40,000
東京	792,900	240,000
東京	71,500	341,700
東京	51,855	318,500
東京		105,000
東京		164,000
東京		20,000
東京		50,000
東京		3,000
東京		23,000
東京		38,630
東京		11,600
東京		5,000
東京		10,000

豊原	碓	澤	42,300
聖原		宿	5,000
広聖		徒	103,000
代本		尾	23,600
美多	官	山	60,000



左、再建の成った会堂（福島・南相馬市）



右、筆者

いたいです。
そうした中で大
震災復興祈願を込

いたいです。

それは同時に、鹿島栄光教会の先人、先達の大きな遺産として受け止めたかと思つています。「みくにさん」と親しみを込めて思つてくださる人たちが、「みくにを来らせてください」と無意識の内に思つてくださっていると思いたいのです。

「慰め」という言葉です。「慰めを分かち合う」ということは、親しく睦み合うことであり、お互いの置かれた立場を分かち合うことではないでしょうか。

救い主イエスにあって「神の国」が近づいたと宣言し、指し示すということは…。

見かけはともかく、「終末期」を思わせる今、私たちは少しでも「反対しない人々」の目や心に救い主イエスとはどういうお方を指し示すそれからでしょうか、丁寧な工夫ができないもの

と思ひやうに思つて
います。

ん」であり「教会さん」であることは、「反対しない人は味方である」思いを大切にすることで、真のみにく「神の御前のきょうかい」を指し示すことになると思います。

ん」とは必ずしも
ている神の「御国」
いるかもしれない
も、親しめる存在と
しての「みくに」さ
教会の直接の関係者のためだけ
ではないはずです。知らざる神
さまへ」のような思いで「教会
さん」とか「みくにさん」と言
っている人たちの様々な立場や

ん(神社さん)」とある意味で同じような親しみを感じていてではないかと思いに、…」という祈りは鹿島栄光

鹿島の人たちは「み
さん」と呼ぶこと
鹿島栄光教会」に
寺さん」とか「お
ん」「きょうかいさん」と親しく
思っておられる人たちが十数人
おいでくださいました。それら
の人たちの代表、代理として数
世帯の家族が鹿島栄光教会を成

道を担ってしまし
かつて設置してい
稚園の名称から、
「くくにさん」と今も
ででは親しまれてい
」（東北教区・教会
協復興委員会「会堂
師館再建復興貸付
受けた教会の返済
姿のお願い」より）。

めた会堂等大改築・新築献堂感
謝会を2013年12月3日に行
いました。その際に相双・宮城
南地区教会の方々、気遣い祈つ
てくださっている日本基督教団
内外の多くの教会の方々が祝福
してくださいました（会堂に入り
きれないほどに）。有り難いこと
でした。

隣組の方々と共に「みくにさ

部落解放センター
第3回運営委員会

2月8日～9日、大阪
クリスチャンセンター2
階会議室において今総会
期第3回部落解放センタ
ー運営委員会が開催され
た。

2016年度予算、活
動献金目標額の承認など
が行われ、各議案につい
て時間をかけて審議がな
された。

「ロマの青年の参加と公民権運動」のドイツ派遣に大川祈さん、川上侑さんが候補にあがり承認して説教した。

各報告、各教区報告など様々な取り組みについての報告がなされた。

東谷誠運営委員長より「沖縄キャラバン」の報告がなされた。「いちぢり

2015年12月から毎月1回練習を開始している。と報告をうけ、第40回教団総会に向けて準備をすることを承認した。

のドイツ集会の参加報告がなされた。2015年6月号から信徒の友「部落解放センターだより」を掲載してきたが、2017年6月号まで掲載するとの報告がなされた。

「部落解放全国会議」2017年度に開催。開催場所については東谷運営委員長に一任して候補地の交渉を行う事を決めた。次回「キャラバン」開催についても継続審議

となつた。

最後に、今後の部落解放センターについて自由に討議し、全国水平社創立宣言を読み、会を閉じた。次回委員会は7月11日（13日、場所は沖繩を第一候補として開催の予定。

(平井克也報)



小林 秀子さん

神様が整えてくだ
さる



豆子教會員。

横須賀に生まれて、結婚とともに逗子に。それからずっと逗子で生きてきた。モットーは、「神さまが整えてくださっている」ということ。

子教会と共に歩んできた。以来、逗
 勧められたことも。道の色紙が手紙に残る。既に
 子育への悩みは、神に委ね「山路こえて」と葬儀で歌つ

御言葉に出会つたのは、子育ての真つ最中。子どもにちゃんと育つてほしいという願いから、横須賀学院小学校に娘を編入させた。その娘がきっかけで、逗子教会に出会った。

「聖書の言葉は人間に通ずることにした。子どもたちがけんかをしていた時、いつもとは違い、「右の頬を打つなら、左の頬を向けなさい」と御言葉を口にする、子どもがピタリとけんかをやめた。」

今、数ある奉仕の中でも、聖歌隊奉仕は声の出る限りなりたいと願う。以前よりも体は思うようにならないことが

逗子教会に通ひ始めた娘の様子を伺いに行つたところ、「逗子に住んでゐるのだから、こちらへいらっしやい」と、宮崎繁一牧師に誘われた一言は、今でも鮮やかに思い出す。そして、受洗を「永遠の命が与えられる」と熱心に

のだ」との驚きは今も輝き、御言葉に聴く喜びと神を賛美することに生かされている。

逗子教会と共に歩み、会計をはじめ、数々の奉仕に携わつてきた。先達から受け継がれた教会奉仕の良い業は、心に残り光が灯される。その中

多い。それでも、御言葉に聴き、神を賛美すると、心が晴れやかになる。健康に氣遣ひ、歌の訓練をし、礼拝に出席するとスッキリ整えられる。主はいつでも招いてくださる。「滅びの道ではなく、救いの道へといらっしやい」と。

新しい年度の歩みが始まった。諸教会・伝道所、関係学校・施設・団体の歩み、特に新たに教師を迎えたそれぞれの歩みの上に主の導きと祝福を祈る。また、新たな地での働きを始めた教師方には、遣わされた教会等での務めを担うと共に、ぜひその地域の他の教師たちと交わりをもち、伝道協力を進めてもらいたいと願っている。

伝道は、どの地においてもそれぞれの困難があることは間違いない。いわゆる「地方」にある教会は、隣りの教会との距離

があるため、教師が、時に孤立感を感じることもあれば、独善的な思いにとらわれてしまうこともある。「地方」にある教会に仕えていて、経験上思わされる

教団の豊かさについて

ことは、例外もあるが、遣わされた教会において堅実な働きをしている教師は、その地域の他の教師や教会との協力関係も良好であるということである。

ある会議で、「小さな町にも教団の教会があり、礼拝を守る群れがあるということが教団の豊かさだと思う。その教会の群れを守り、支え合い伝道していくというところに希望と役割を見て歩んでいる」との発言があった。

まったく同感である。各地にある諸教会・伝道所等の伝道の苦闘を互いに覚え、祈り合い、支え合うところにこそ、合同教会としての教団の役割があり、豊かさがあると思う。そのような伝道協力のヴィジョンを教団全体で共有したいと願っている。

（教団総会書記 雲然俊美）

(教団総会書記 雲然俊美)